



2025年度 教育改革・学生支援プロジェクト助成金採択課題

課題名

ガイドブック作成とゲームアプリ開発による 性の多様性教育の推進

ガイドブックとゲーム開発のために、以下のような取り組みをすすめました！

A) 実態調査

- ・セクシュアルマイノリティ学生が抱えているキャンパスでの課題を把握
- ・学生センターへのオンラインアンケート、関係部署へのヒアリング
- ・当事者学生・卒業生への聞き取り
- ・マジョリティ学生への意識調査

B) 性の多様性について学べるガイドブックとゲームの考案・作成

- ・専門的知見と啓発を兼ねて、学内講演会の開催
- ・他大学の先進事例を視察
- ・学生と教員でワークショップを実施

【学内講演会の様子】

なんもり法律事務所 弁護士
南 和行 さん／吉田 昌史さん



2025年7月14日
「弁護士夫婦のカラフルデイズ
ちょっと知りたいLGBTQ+のこと」

虹色ダイバーシティ理事
有田 伸也さん



2025年10月6日
秋期人権講演会
「LGBTQ・SOGIEに関する基礎知識
～誰もが過ごしやすい学校生活に向けて～」
※近畿大学人権委員会の主催

うるわ総合法律事務所 弁護士
仲岡 しゅんさん



2025年10月21日
「ちょっと知りたいLGBTQ+のこと第2弾
トランスジェンダー・ライフの
リアリティ」

【ワークショップの開催】

ファシリテーターの栗本敦子さんを招聘して、性の多様性に関する疑問、学生たちの要望をワークを通して共有しました。



2025年12月

参加学生からは以下のような意見がでました。

- ・トイレのマークはわかりやすくしてほしい
- ・女性学、男性学の授業、ジェンダーに関する授業を全ての学部、学科で履修できるようにしてほしい
- ・通称名の使用許可、性別表記の撤廃
- ・「近代太郎」のような性別を前提とした例の使用
- ・授業外でもLGBTQ+や、人権などについて学ぶ（対面の）機会が欲しい
- ・中央図書館にもっとクィア系の蔵書欲しい

プロジェクトにご協力くださったすべての方にこの場を借りて御礼申し上げます。